

あの日立「社風革命」の苦肉

昭和13年10月18日第3種郵便物認可 第58巻第19・20号通巻2656号
平成11年5月16日発行(毎週日曜発行)

週刊読売

人物ワイド
菅沼栄一郎
有森裕子ほか

1999.5.9~16

GW
合併号
320円

The Yomiuri Weekly

教育にNO! 河上亮一「教育には強制・管理が必要だ」
石原慎太郎の「徳目教育」構想
「例えば曾野綾子、永六輔さんを委員に」

大歓喜
ラゴス決戦
日本ユース代表



明日の時代を担う

注目企業の研究

シリーズNo.243

〈読者プレゼント〉



あなたの車も
エコカーに!

「目には青葉、山ほととぎす、初がつお」。
ものみなが活発に動き出す季節、
「ゴールデンウィーク」がやってきた。
統一地方選も終わり、いよいよ各企業も
本格的に新年度への取り組みを開始する
時期か。ここでは、そんな季節と
同様に元気印の「注目の企業」を
各業界から紹介する。

たった1回自動車の燃料タンクに給油口より注入するだけで燃費改善、排ガス浄化、加速力・馬力の向上といった効果が得られる「エコマッハ55」。3ナンバー用・L(定価19,800円)と5ナンバー用・M(定価13,800円)のいずれかを「週読」読者10名様にプレゼント。ご希望の方は、ハガキに住所・氏名・年齢・職業・電話番号・ご希望のサイズ・車種・メーカー名・排気量・年式を明記の上、〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-48-10、25山京ビル310号、(株)アドクリエーション「週読」係までご応募ください。締切=平成11年5月12日消印有効。

(商品提供=ファイラックインターナショナルTEL.0538-55-4258)

企画・制作=株式会社アドクリエーション〈順不同〉

排ガス浄化、燃費改善、「エコマツハ」で環境に貢献、ファイラックインターナショナル

我が国の自動車産業は日本経済の高度成長に大きな役割を果たし、今あるわれわれの豊かな暮らしの原動力となった。しかし、今やその自動車から排出されるガスが地球温暖化や大気汚染の主な原因となるなど、今度はわれわれの生活を脅かしている。

ファイラックインターナショナル株式会社（資本金一億一千四百万円）の創業者であり「エコマツハ」の開発者でもある市村昭二社長は、分子化学、有機半導体の合成・物性研究を専門とする理学博

士、東大工学部を卒業後、米の大学やトヨタ中央研究所において教授・主任研究員クラスの重要ポストを歴任した後、同社を設立した。

センサー部門から出発した同社は、「ファイラックセラミック」を基に各種健康商品を開発。中でも肩こり・腰痛に絶大な効果を持つ「ファイラックパス」を初めとし、六分子水によって健康維持・回復をする「レゾンウォーター」を製造・販売することによって、幅広いファンを持っている。

平成七年には排ガスの環境浄化を願って開発した「エコマツハ」が大きな反響を呼び、日本工業新聞社の「第五回中小企業ニューフロンティア賞・環境貢献賞」を受賞。

さらにアメリカで「97国際発明賞・金賞」を受賞した。

「エコマツハ」は燃料に含まれる難燃性有害成分（ベンゼン等）を燃えやすい成分に改質し、オクタン（セタン）価を向上させ、完全燃焼させることによって排ガス浄化・燃費改善等の顕著な効果を実現した。簡単投入を考え、全車種対応「エコマツハ55」を開発し、平成十年四月より販売に入った。

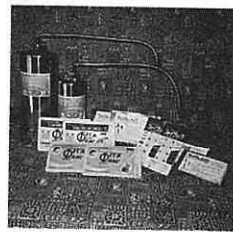
「エコマツハ55」タイプは従来の「エコマツハ」固体触媒に液体触媒（助触液）を加



「エコマツハ55」3ナンバー用・L19,800円（税別）
5ナンバー用・M13,800円（税別）



市村 昭二 社長



「レゾンウォーター」と「ファイラックパス・セラミオン」

え、ハイブリッド化したことにより即効性と恒久性が高まり、好評を博している。

排ガス中の有害物質削減では、炭化水素を平均70%、NOxを平均40%、燃費効率率は平均20%、加動力・馬力は平均30%向上といった効果があり、国内外の権威ある試験場でのデータが、ユーザーからの信頼性を厚くしている。

地球環境保護に「エコマツハの森」を！

国内において大手カー用品販売店で全国販売展開を図りつつ、各販売会社によって事業所向け営業を拡大、海外での販売にも力を入れている。排ガスによる環境汚染は車だけでなく、ボイラーや船舶も

大きな原因となっている。「エコマツハ」はガソリン・軽油・灯油・重油・ジェット燃料等化石燃料全般に効果がある事が実証されているため、各界より注目を集めている。

エコマツハは有害な排ガスを低減し、大気汚染防止に役立つ一方、完全燃焼によって増加する二酸化炭素の問題も同社は視野に入れ、「エコマツハ」売上の一部をモンゴル平原の植林事業に当てている。

「現在は、まだまだ小さな『エコマツハの森』だが、『点を線に、線を面に』と事業拡大しているファイラックインターナショナルの精神のごとく、地球のオアシス『エコマツハの森』を拡大し、未来の子供たちに美しい地球を残したい」と市村社長は熱く語る。

提供IIファイラックインターナショナル株式会社

本社II静岡県磐田郡福田町福田四四五―
☎〇五三八―五五―四二五八